南部クリーンセンター全体の概要

けんせつばしょ かがけんたかまつし しおのえなうやすはらしも ちない・建設場所:香川県高松市塩江町安原下地内 し せつのうりょく ・施設能力:〈ごみ処理施設〉 施設規模 300t/24h ·敷地面積:約140,000㎡ (100t/ 24h·炉×3炉)

a thuce れぞくにきゅうどうしょう がた かょうゅうほうしき 炉形式 連続式流動床炉型ガス化溶融方式 (ループしおのえ 約11,800m含む) けんちくめんせき ・建築面積:ごみ処理施設 約 6,800㎡ はいき ぶつさいせい りょう しせつ やく 廃棄物再生利用施設 約 5,600㎡ (廃棄物再生利用施設) 破砕系統 35t/日(5h) 約 1,100㎡ 選別系統 35t/日(5h) 約 290m² th たいこう き ちゃっこう へいせい ねん がっ ・全体工期:着工 平成12年12月 うめたてしょぶん f ・埋立処分地 約43,800㎡





おおいまつしなんぶ高松市南部クリーンセンター

〒761-1503 香川県高松市塩江町安原下第3号2084番地1 TEL 087-890-2190 FAX 087-890-2191 Eメール nanbu_cc@city.takamatsu.lg.jp



HPは

このパンフレットは再生紙100%使用しています。





「生ごみ」や「紙くず」など、燃えるごみを処理するところです。

燃えるごみを1日100t処理することができる焼却炉が3つあり、ふだんは2つの 焼却炉を動かして、24時間ごみを燃やしています。

1日で燃やされるごみは、最大300トンです。ごみを燃やすときに出る熱で温水と はらき 蒸気をつくって、温水は施設内の冷暖房や隣の「ループしおのえ」に送っています。 ばらき はつでんき りょう でんき 蒸気は発電機に利用し、電気をつくって、施設で利用しています。 %1t=1000kg

ちゅうおうせいぎょしつ 中央制御室

ごみ処理施設内の機器・設備全体 の監視制御や運転操作を行って



(1)プラットホーム

1日約100台のごみ収集車が、高松市のごみ を約200t集めてきます。



②ごみピット・ごみクレーン

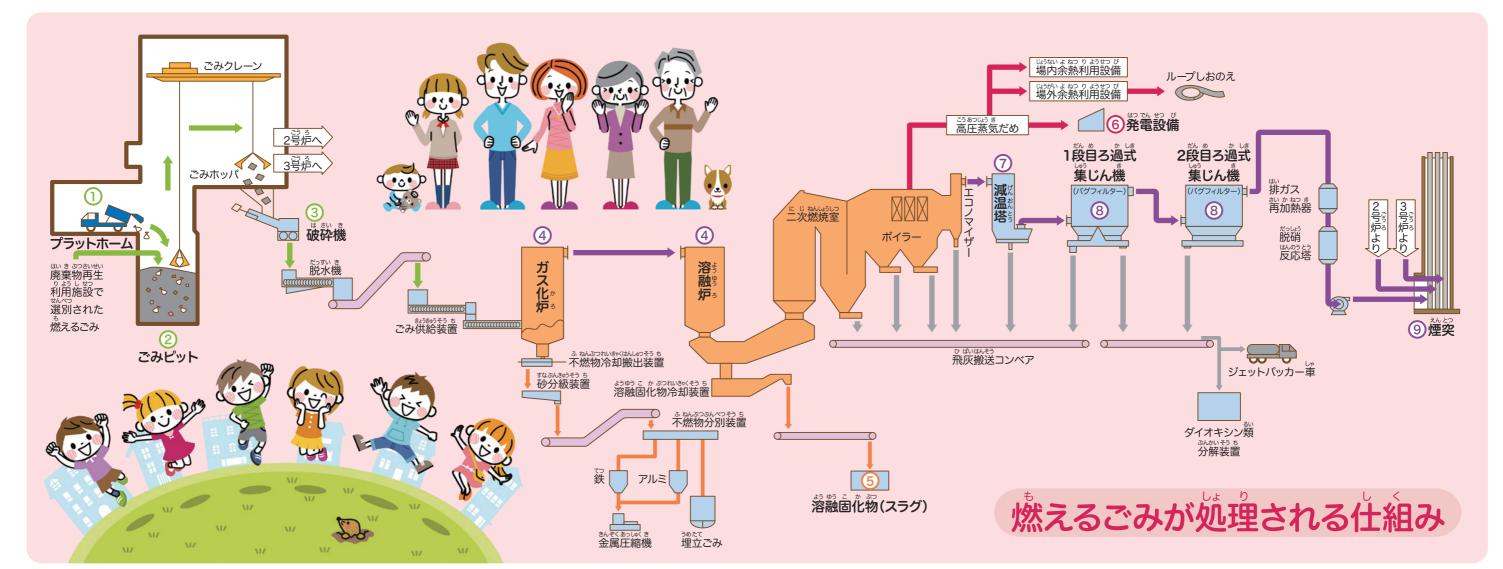
15日分のごみ(約5000t)をためることがで きます。またクレーンでは、一度に3.5tもの ごみをつかめます。



3破砕機

処理しやすくします。

ごみを細かく砕いて、ごみを同じ大きさにして



4 ガス化炉・溶融炉

供給されたごみはガス化炉で砂と混合し、 ガス化熱分解し、溶融炉で高温空気により 燃焼・溶融してスラグ化します。



(5) 溶融固化物(スラグ)

まうゆうぶつ ようゆうこ かぶつれいきゃくそう ちない みず れいきゃく 溶融物は溶融固化物冷却装置内の水で冷却 される時に、はじけて小さな粒状となり固化 します。それを、溶融固化物と呼びます。



6 発電設備

ボイラーで発生した蒸気で発電を行い、電気



7減温塔

溶融炉から発生した排ガスを水噴射装置で や却します。



8集じん機

排ガス中の飛灰は、このろ過式集じん機で 細かく取り除きます。



9 煙突

減温塔や集じん機で処理された排ガスが 排出されます。



魔棄物再生利用施設

「ごみ」の中から鉄、アルミニウム、ペットボトル、びんなど資源として再利用できるものを取り出すところです。
「おん・ぴん・ペットボトル」「プラスチック容器包装」「紙・布」「粗大・破砕ごみ」に分けて集められたごみを、資源として再利用するために、もっと細かく分けて運びやすいようにまとめます。
「粗大・破砕ごみ」は、機械で細かく砕いてから鉄とアルミニウムを回収します。

ちゅうおうせいぎょしつ 中央制御室

版、東京といきいりょうしいでない 廃棄物再生利用施設内の 機器・設備全体の監視制御 や運転操作を行っています。

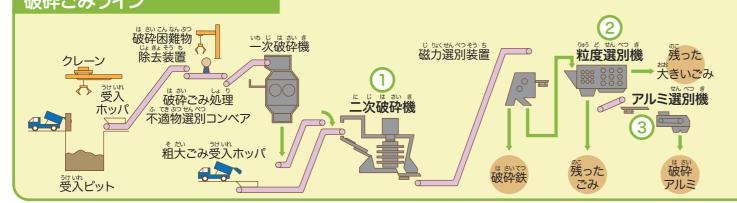


リサイクル家具

粗大でみとして持込まれた家具等の中で、きれいなものは、希望者に作数向 地選を行い、無償でお譲りしています。



破砕ごみライン



1 二次破砕機

ー次破砕度で処理された破砕ごみと粗大でみを細かく破砕します。



2 対度選別機

「ふるい」の目の大きさにより、破砕物を3種類に選別します。

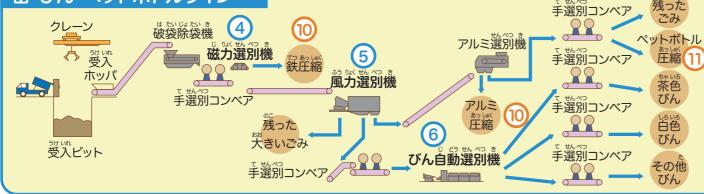


③アルミ選別機

磁気の力と電気の力でアルミを飛ばして 機関します。



金・びん・ペットボトルライン



4 磁力選別機

磁石の力を利用して鉄を選別します。



多うりょくせんべつ き **国力選別機**

風力を利用して重さの違いでびんとアルミかん ・ペットボトルを選別します。

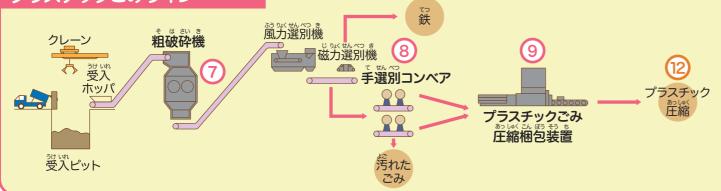


⑥びん自動選別機

びんを茶色・白色・その他の色の3種類に 紫光川 まま



プラスチックごみライン



7 粗破砕機

**こつの回転する刃で、袋等を裂き、風力 世へっき こしょり 選別機後の処理をしやすくします。



8手選別

人が汚れたものや、プラスチック以外の ものをとりのぞいていきます。

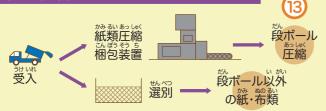


9プラスチックごみ圧縮梱包装置

はハマラ 選別された資源ごみを搬送しやすいように からしています。 圧縮梱包します。



がみ ぬのるい 紙・布類ライン



正縮 成形物の 写真









管理棟(エコホタル)

つがい では、はがき作り、リサイクル工作などの体験ができます。 2階では、展示ギャラリーのパネルやパソコンを使って学習できます。 たまりけんがく うけつけ あごな 施設見学の受付もここで行っています。













出水処理施設・カルシウム除去施設

しんしゅつすいしょりしせつ なんぶ うめたてしょぶんち ふ あまみず うめたてち とお で みず 浸出水処理施設では、南部クリーンセンター埋立処分地に降った雨水が埋立地を通り、出てきた水を きれいに処理して下水に放流します。

カルシウム除去施設では、汚水を汚泥と処理水に分離処理しています。



カルシウム除去設備 科学的な変化を起こすこと により、汚水を汚泥と処理水 に分けます。







生物処理設備 微生物の働きを利用 して汚水の中にある 窒素を除去します。

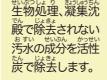


薬品で、汚水の成分を 沈殿、分離します。



殿で除去されない







南部クリーンセンター埋立処分地

型 立 面 積:43,800㎡ ラめ たて よう りょう 埋 立 容 量:472,200㎡ 埋立対象物:焼却灰等

すめたてほうほうじゅんこうきせいうめたてこうぞう 埋立方法:準好気性埋立構造

で さんぽう し 飛散防止のため、土をかぶせながら埋立ていくサンドイッチ工法です。 現在は西部クリーンセンターの焼却灰を主に埋立ています。

型 立 期 間:昭和54年9月13日から現在継続中

南部クリーンセンター埋立処分地



暮らしの中でできる「ごみ減量・資源化」

でみの減量のポイントは、リデュース (Reduce:発生抑制)、リユース (Reuse:再使用)、 リサイクル(Recycle:南資源化)の3Rです。

まずは、できる限り、ごみの量を少なく(リデュース)し、次に、修理などによって再使用(リユース) して、できるだけ長く使い、ごみとして出す場合は、分別を徹底し、再生された製品(リサイクル) を使っていくことです。









他人にゆずりましょう。

リユース





ごみの分別は、家庭で簡単にできる、 ごみ減量の第一歩です。

正しく分別しましょう

かねん はさい なか しげんぶつ りょう 可燃ごみや破砕ごみの中には、資源物として利用できるものが はい かぎ しげん ゆうこう つか まだまだ入っています。限りある資源を有効に使うためにも、 プラスチック容器包装 缶・びん・ベットボトル、紙類等の資源物は分別して、それぞれの収集日に出しましょう。

砂ろ過塔 ゥ 理されにくい細かい



ろ過材の間に汚水を



選びましょう。